## 11．沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、○：主だった回答等が存在しない）

| 分野 | 景気の現状判断 | 業種・職種 | 判断の理由 | 追加説明及び具体的状況の説明 |
|---|---|---|---|---|
| 家計動向関連<br>(沖縄) | 良くなっている | － | － | － |
| | やや良くなっている | スーパー（企画担当） | 競争相手の様子 | ・２～３か月前は、競合店の出店の影響で苦戦したが、今月は来客数、売上高ともに前年並みで推移する見込みである。 |
| | | 通信会社（店長） | 販売量の動き | ・値引き中心の販売施策の効果で３か月前と比べると販売数で130％の伸びとなっている。消費者が価格に敏感なことがうかがえる。 |
| | | ゴルフ場（経営者） | 単価の動き | ・販売単価を上げているが、予約は順調に推移している。 |
| | 変わらない | 百貨店（営業企画） | それ以外 | ・度重なる台風接近により臨時休業となり、営業日数２日減の影響を受ける。売上の前年同月比は98％と前年を割り、衣料品や呉服の動きが苦戦している。 |
| | | スーパー（販売企画担当） | 販売量の動き | ・特売日に集中して商品の動きが良くなる。平日は厳しく、トータルでも前年を下回る状況である。 |
| | | 衣料品専門店（経営者） | 来客数の動き | ・ここ数年はこの時期に先買いする客が減っており、その状況が続いている。 |
| | | 衣料品専門店（経営者） | 来客数の動き | ・景気は悪くないとみる。ただし、来客数が多い日と少ない日に差があって判断がしにくい。 |
| | | 観光型ホテル（マーケティング担当） | 販売量の動き | ・客室稼働率の前年比は、３か月前と同様の数字である。 |
| | | その他のサービス［レンタカー］（営業担当） | 来客数の動き | ・台風16号、17号の上陸で1,700件のキャンセルが出ており、かなりの売上減となっている。 |
| | | 住宅販売会社（総務・企画分野） | お客様の様子 | ・当月は台風の影響で、住宅展示場等への来場客数は減少しているが、商談内容の進ちょく等の変化はあまり感じない。よって、景気動向は変わらないとみる。 |
| | やや悪くなっている | コンビニ（経営者） | 来客数の動き | ・稼ぎ時の週末に旧盆、大型台風と続いたため、客数減となり、売上が低下している。 |
| | | コンビニ（エリア担当） | 販売量の動き | ・今月も隔週末の台風に大きく影響されている。製造工場も稼動が停止し、パンや米飯の一部商品が欠納している。特に離島に関しては船便の欠航が続き、商品の安定供給ができなかったため売上に大きく影響している。 |
| | | その他専門店［書籍］（店長） | 販売量の動き | ・３か月前に比べ販売量、来客数ともに減少傾向で、特にこれといった打開策も見いだせない状況である。 |
| | | 観光名所（職員） | 来客数の動き | ・台風16、17号の影響で３日間閉園した。 |
| | 悪くなっている | その他飲食［居酒屋］（経営者） | お客様の様子 | ・９月は８月に次いで数字が上がる月で、前半入客は順調にとれていたが、２個の大型台風の襲来で営業日数が減った上に、前後の観光客の予約キャンセルが相次いだ。台風被害で修理費用がかかり、また地元の生鮮食料の値上がりで厳しい状態にある。 |
| 企業動向関連<br>(沖縄) | 良くなっている | － | － | － |
| | やや良くなっている | 窯業・土石製品製造業（経営者） | 受注量や販売量の動き | ・公共工事がやや増加し、民間工事は個人住宅及び賃貸住宅を中心に、横ばいである。 |
| | 変わらない | 通信業（営業担当） | 取引先の様子 | ・景気が良いとはいえないが、仕事は確保されている。人の採用も退職者より採用者が多いので、全体的には景気は良い方向へ向かっているとみられる。 |
| | | 会計事務所（所長） | 受注量や販売量の動き | ・卸売業では、出荷量が少しずつ回復しているが、単価面では厳しいため収益力の回復はまだ先である。 |
| | やや悪くなっている | 建設業（経営者） | 受注量や販売量の動き | ・契約件数が減少している。 |
| | | 輸送業（本社事業本部） | 受注価格や販売価格の動き | ・全体的に売上増加の要素がなく、更には取引先の業績悪化による価格調整の要望にこたえる必要性が出てきている。 |
| | 悪くなっている | － | － | － |
| 雇用関連 | 良くなっている | － | － | － |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| (沖縄) | やや良くなっている | 人材派遣会社（経営者） | 求人数の動き | ・派遣依頼が今まで以上に多くなってきている。新規の依頼もあるが、既存ユーザーからの追加依頼も多く、それもまとまった人数の依頼がある。 |
| | | 人材派遣会社（総務担当） | 求人数の動き | ・引き続き受注案件は、ある程度好調に推移している。 |
| | 変わらない | 求人情報誌製作会社（営業担当） | 求人数の動き | ・これからの時期は毎年求人数が減っていく。 |
| | | 職業安定所（職員） | 周辺企業の様子 | ・新規求人数等は増えてきているが、事業所閉鎖、従業員解雇等の情報がある。 |
| | やや悪くなっている | 学校［専門学校］（就職担当） | 雇用形態の様子 | ・企業側が正社員雇用に慎重になっている感がある。またミスマッチを防ぐためとの名目で、選考試験が厳しくなっている。書類選考→適正検査→筆記試験→一次面接→現場実習（インターンシップ）を２期間程度実施→最終面接→結果という様に、時間をかけて審査する企業が増えている。 |
| | 悪くなっている | － | － | － |